

## 北広島市国民健康保険運営協議会会議録

- 1 会議名 平成29年度 第4回北広島市国民健康保険運営協議会
- 2 日時 平成29年12月26日(火) 午後6時～午後6時30分
- 3 会場 市役所 3階会議室3C
- 4 出席者  
委員 : 川島会長、安達委員、伊東委員、奥田委員、鈴木委員、山美委員、  
荒木委員  
事務局等 : 中屋保健福祉部長  
(税務課) 米川課長  
(健康推進課) 尾崎課長、影久主査  
(保険年金課) 渡辺課長、及川主査、後藤主事

### 会議内容

#### ・審議事項

- (1) 北広島市国民健康保険第2期データヘルス計画・第3期特定健康診査等実施計画(案)

開 会 (午後6時00分)

#### ○事務局

本日は、夜分お集まりいただきありがとうございます。みなさまおそろいですので、平成29年度第4回国民健康保険運営協議会を開会いたします。

開会にあたりまして、本日の会議の成立についてご報告いたします。委員定数7名中7名が出席しており、定数の半数を超えていることから、北広島市国民健康保険運営協議会規則第4条第5項の規定による会議開催の要件を満たしておりますことをご報告いたします。

それでは、次第に従いまして、川島会長より一言ご挨拶をいただき、以降の議事進行をお願いいたします。

#### ○会長

本日の議題は、北広島市国民健康保険第2期データヘルス計画・第3期特定健康診査等実施計画の審議でございます。前回計画の評価結果を踏まえての次期計画の策定となりますが、どうぞよろしくをお願いいたします。

それでは、会議録署名委員の指名ですが、私の方から指名をさせていただきます。鈴木委員、荒木委員をお願いいたします。

次に、審議事項1「北広島市国民健康保険第2期データヘルス計画・第3期特定健康診査等実施計画(案)」について、まずは事務局から説明をお願いします。

(事務局より説明)

○会長

それでは、これより審議に入ります。

質問やご意見、ご感想など何でも構いませんので、自由におっしゃってください。

○A委員

中長期的目標と短期的目標があり、中長期的目標の虚血性心疾患等は目標を達成しています。その一方で、短期的目標は目標が達成されていないものが多くなっています。短期的な目標が達成されたから中長期的な目標が達成されたというわけではないのでしょうか。

○事務局

短期的目標は、特定検診を受けた方の割合になっております。平成28年度は、特定検診を受診された方が多かったので、体の異常がわかる方も多くなったために率が高くなったと考えられます。短期的目標の中で異常が見つかった方を対象に保健指導を行った結果、中長期的目標が達成されたのではないかと思います。

○A委員

わかりました。

医療費割合につきまして、中長期目標疾患の慢性腎不全等の割合は下がっていますが、新生物は上がっています。新生物は、かかる方が増えているということなのでしょうか。

○事務局

相対的な割合ですので、新生物にかかる方が増えていると思われませんが、高額な治療薬の影響もあるので様々な要因が考えられます。

○B委員

高額な治療薬の影響はあるのではないのでしょうか。厚生労働省が安くしようと動き、少しは安くなりましたが、それでも高い状況は続いています。

○A委員

目標としている疾患は、下がっており、好ましい結果ということですね。

○事務局

そのように考えております。

○C委員

特定検診の受診率ですが、北広島市は努力していると思いますが、国の目標の60%との乖離を考えると今後力を入れて色々やっていかなければいけないと思います。

実数で見るとあと2,000人強受診者を増やさなければならない状況です。かかりつけ医情報提供書の提出は、資料24ページの治療中の未受診者が対象になってくると思いますが、どのような対応をする予定なのでしょうか。

一方で治療なしの未受診者は、どのように対応するのでしょうか。

○事務局

治療中の未受診者につきましては、医療機関との連携を強化させていただき予定で

す。治療なしの未受診者には電話勧奨等で丁寧に受診の方法などを説明し、勧奨を行っていきたいと考えております。

○C委員

治療中の未受診者への勧奨の過去の実績はどのくらいでしょうか。

○事務局

かかりつけ医情報提供書の提出は年間500名ほどで、受診率にすると5パーセント程度になります。

ただ、資料では4,000人近くが治療中の未受診者となっていて、まだまだいらっしゃいます。様々な病院にかかっており、統一したものはできませんが、市内の医療機関の先生に協力いただき、先生のほうから声をかけていただくようにしたいと考えております。

○C委員

今、約1万人の対象者の中から2,000人強受診者を増やさなければいけない状況で、ターゲット別に目標値を定め、どのように対応するのか、また、年齢層別に対応するのかなど対応方法をそれぞれ考えていく必要があるのではないのでしょうか。この制度上、早めに受診してもらい、早期に生活習慣を変えてもらう趣旨なので、年齢層をさらに細かくし対応するなど、細分化することによって、より効果が上がるのではないかと考えます。

○事務局

過去1度も受診したことがない方に電話勧奨したところ、200人程度新規の方の受診につなげることができたので、先に文書を送付し、電話勧奨、さらに受診の仕方がわからない方に後押しするという方法が、効果があるということで手応えは感じています。そういったことも組み合わせながら、ご意見いただいたことも参考に進めていきたいと考えております。

○A委員

治療中の方で、北広島市外に通院されている方もいらっしゃると思いますが、市外でかかりつけ医情報提供書は使えるのですか。

○事務局

使えます。普段のデータをもとに検診を受けたとみなすことができます。

○D委員

資料17ページですが、糖尿病、高血圧、脂質異常症の新規患者数は同規模市町村より全て増加傾向ですが、北広島市の方はかかる方が多いということでしょうか。

○事務局

その通りです。ただ、この表は、高いから悪いというわけではありません。むしろ、病院にかからず、重症化させてしまうことの方が問題です。ですので、新規患者数が伸びたとしても、適切に通院していただければと考えております。

○会長

ほかにございませつか。ご質問がなければ、ただいまの件、これでよろしいでしょうか。

(異議なしとの声あり)

○会長

異議なしということですので、原案どおり承認といたします。

それでは最後に、「その他の事項」ということで、事務局からお願いします。

○事務局

前回の協議会におきまして、ご審議いただき、承認いただきました「北広島市国民健康保険税の改定について」皆様にご送付いたしました答申内容を過日12月15日に運営協議会を代表し、川島会長より上野市長に直接答申をしていただいたところであります。今後の予定としまして、翌年1月4日から2月2日までパブリックコメントを実施し、その結果を踏まえて保険税条例の一部改正を提案する予定であります。

最後に、次回の協議会の開催についてであります。2月を予定しており、日程は後日調整させていただきます。内容は、平成30年度国民健康保険事業特別会計当初予算(案)及び平成30年度国民健康保険事業運営方針(案)について予定しております。事務局からは以上であります。

○会長

では、以上をもちまして、本協議会を終了させていただきます。皆さまご協力ありがとうございました。

閉 会 (午後6時30分)